琉球大学学術リポジトリ

第8回極東農業普及事業会議 (4)

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 琉球大学農家政学部 公開日: 2011-06-22 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 古謝, 瑞幸, Koja, Zuiko メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/20614

第8回

極東農業普及事業会議 (4)

生活改善専門分科会

生活改善専門分科会では ① 職員 ② プログラムの計画と施行 ③ 生活改善専門事項の三分野に大別して問題の討議をしたところ、次のような解答を得た。

A. 職　員

① 生活改善分野にわたる進んだ研究調査が必要であるその結果は解説して農家の利用に寄与せしめる。

② 農場、家庭、青少年プログラムを通じて農家の直面する問題の解決に積極的に協力する。

③ 生改普及員を農村の状況について実際的かつ連続的に訓練する。

④ 生改普及員の教育水準を引き上げる。

⑤ 有能な職員を得るために生改普及員を優遇すべく努力する。

⑥ 昇任や増俸は業務の実績を参考にして行うべきである。

⑦ 生活改善運動に助言を与えるための諮問委員会の設置が必要である。　このメンバーは大学の専門職員、医学、工学、家内工業などの専門家を以ってあてる事が望ましい。

B. プログラムの計画と施行

① プログラムの計画は人々の必要に基いて立てるべきである。

② 計画は普及の各分野、生活改善に興味をもっている団体又は機関からの代表の寄合によって立てるべきである。また、このグループはプログラムの施行にも参加すべきである。

③ この計画はおそくとも施行の6カ月前に行われ、継続的にしてかつ融通性をもたすべきである。

④ プログラムの立て方と職員の評価技術の訓練が必要である。

C. 生活改善専門事項

※ 食物と栄養

① 生改普及員をその土地で得られる資源又は材料を利用する方法について訓練する。

② 季節の変化に即応したデモンストレーションを行う。

③ 巡回式にデモンストレーションを催して多くのグループに寄与する。

※ 健康と衛生

① クラブ員達と社会見学を行い、進歩的な方法や技術を学びとらす。

※ 家庭管理と計画

① 家族揃って社会的、教育的問題について話し合う機会をもたせる。

② 農村の家庭生活に影響する教養習慣の理解と評価をする機会をつくらせる。　この問題に関しては社会学者、人類学者、家庭生活専門家などによる指導や相談の機会をつくる事が望ましい。

D. 育　児

① 農繁期に備えて託児所などのような子供の世話を預る方法をグループに考えさせる。

E. 被　服

① 農村の人々にマッチした衣類を作り出してもらうために生産業者に対して農村の被服の必要性を知らしめる。

普及情報専門分科会

問題 1. 報道技術を用いることによって得られる利点や報道方法の用い方について普及員を訓練する必要がある。

対策 ① 情報職員を指導又は普及方法について訓練するこの訓練を継続的に行い、彼等をして普及員に報道技術を伝達せしめる。

※ 本分科会は1959年台湾で開らかれた普及会議の決議事項即ち、ワシントンの国際開発局は訓練者訓練計画を主催して実現させる必要があることを確認した。

※ 各国駐在の米国経済開発部に普及員の参考資料として極東の国々間の普及情報の交換を援助してもらうよう勧告する。

問題 2. 予算と熟練職員が不十分である。

対策 ① 報道施設を高度に利用する。

② 教育機関、特に農科大学に農業情報のコースを提供するよう勧告する。

③ 有能な報道人の能力を高度に利用する。

④ 情報職員に対して進んだ訓練補習科を開設する

⑤ 普及プログラムを維持するための予算を決定する調査を十分に行う。

⑥ 普及予算の計画には情報職員も参加せしめる。

問題 3. 効果的な活動を実施するために他の農業機関と提携する必要がある。

対策 ① 情報事業を農林省又は農務課内に統一する。

② 農業団体の代表を以って情報委員会を組織し、定期的に会合を開く。

③ すべての専門的な情報は発表する前に関係専門家の点検をうける。

④ 情報資料の準備、作製、配布の責任を明確にするために専門機関と情報室との間に覚書を締結する。

⑤ 情報資料作製の優先順については両者の話合いで決める。

⑥ 出版物編集委員会を設置する。

問題 4. 利用された資料の適合と適正な評価をするために農民や現場指導者から結果を採り集める必要がある

対策 ① 情報資料は時前テストをしてから配布する。

② 情報資料に質問用紙を添附してその利用をはかる。

問題 5. 情報資料の効果を決定する適当な評価方法が少い。

対策 ① 情報資料に添附された質問用紙を利用する

②普及員をして直接農民に面接させ、情報資料について現場調査を行わしめる。

③ 訓練された情報評価委員会を設置して現場調査や適切な評価方法を助言せしめる。

問題 6. 情報機関が散在している上に、十分な設備と職員をもっていない更に提携も行われていない。

対笑 ① 各事報機関を統一し、情報事業の施設や設備を共同負担してその充実をはかる。 （古謝瑞幸）

植物ウイルス病について（1）

Virus(ウイルス)はこれまでウイールス、ヴイールス、ビールス、ヴアイラス、バイラス、病毒および口過性原体などさまざまな記法があつて混乱したが、日本ウイルス学会は1955年に「ウイルス」を公定用語とした。

植物ウイルス病の発生は多く、被害甚大にもかかわらず、今日まだ適確な治療法が見出されていないためその防除はもっぱら予防のみに限られている状態である。

近年沖縄においてもサツマイモの天狗巣病、ウリ類のモザイク病、パパヤのモザイク病、タバコ、トマトのモザイク病などの発生が年々増え、特にサツマイモの天狗巣病の被害は莫大、またこの頃、北部の稲作地ではイネの黄萎病がまん延して人々の関心は高まり、協同防除が各地で行われているのは喜ばしい現象である。ここでは病原ウイルスについて簡単に述べてみましょう。

1. ウイルス

A ウイルスとはどんなものか

もともとVirusという言葉はラテン語で毒または毒液を意味し、例えば蛇毒、狂犬の唾液などである。その後、伝染性の病害の病原不明のものが漠然とVirusと呼ばれ、口過性病毒がその例である。しかし近代的意味でのウイルスの概念は次の3つにまとめられる。

(1) 超光学顕微鏡的である。

(2) 特異な生物細胞に導入される。

(3) 生細胞内部においてのみ繁殖することができる。

この3つの条件の中、1つでも欠けるとウイルスとは言えません。

B ウイルスの大きさと形

もっとも小さい細菌（霊菌750ミリミクロン）よりも小さく、ヘモグロビン分子より大きい存在である。

植物ウイルスの大きさと形

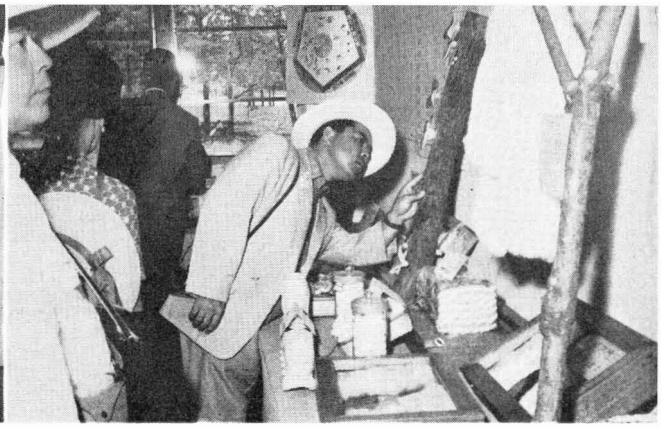
ウイルス	大きさ（ミリミクロン）	形
タバコモザイク	300× 15	桿状
ジャガイモ Y	756× 12	糸状
ジャガイモ黄化萎縮	110	長方形
キウリモザイク	35	球形

（注）ミリミクロン＝1/100万mm

（つづく）

（与那覇哲義）

農村振興庁の生改展示室を見る一行　手前は仲里さん



農村振興庁生改展示室家内工業の部を見る一行

総会風影　発表するのはワシントン代表のケプナー氏

韓国外務大臣（左から3番目）を訪問する各国代表、4番目は筆者

農林大臣主催のディナーパーティー　コリアハウスにて

会議の疲れも吹飛ぶ楽しいカクテルパーティー

会員の為に催されたファッションショウ（韓国家政協会主催）

胸をはずませて農村視察へ